



院内インフォメーション

穏やかな秋の到来も近い今日この頃、毎晩きちんと熟睡できていますか？
今回はいびきや昼間の眠気などのお悩みに寄り添う外来をご紹介します。

睡眠時無呼吸外来のご案内 ~就寝時のいびき・日中の眠気・夜間の頻繁な尿意が気になったら~

当外来は“睡眠時無呼吸症候群”を取り扱う専門外来です。“睡眠時無呼吸症候群”とは、睡眠中に何度も無呼吸を繰り返す病気のことです。

高血圧や糖尿病などの生活習慣病と大きな関連があり、放置すると心筋梗塞や脳卒中など循環器系の病気発症のリスクが高まります。また、良質な睡眠がとれないため目覚めが悪くなり、昼間に強烈な眠気やだるさを感じ集中力が低下する可能性があります。なお検査はご自宅で行うことができますので、どうぞお気軽にご相談ください。

また当外来は事前予約制となっております。受診をご希望の場合は事前に必ずご予約をお願いします。

予約 045-402-7015もしくは**4階受付**でお尋ねください。

こんな症状にあてはまる！という方はご相談ください



血管撮影装置 Biplane導入のご紹介 ~より短時間かつ、正確な治療の実現を目指して~

先日、当院で『バイプレーン』と呼ばれる装置を導入しました。これは血管撮影装置と呼ばれる医療機器で、細いカテーテル(管)を血管や臓器まで挿入し、造影剤を注入して血管の状態を撮影する『カテーテル検査』を行うための装置です。動脈瘤の有無・血管の狭窄や閉塞・腫瘍の分布や血行状態等を調べることができます。この機器の優れている点は同時

に2方向からの観察・撮影ができる所で、より短時間かつ正確な治療が実現できるようになります。

今後も当機器を有効活用し、様々な病気の治療において患者さまの負担をより少なくできるよう心がけていきます。



▶CANON 社製 Alphenix Biplane

編集後記

まだまだ暑さが厳しい日が続いておりますが、朝晩の風が少しずつ涼しくなり、日照時間も短くなる中で、ふと夏の終わりや秋の訪れを感じる瞬間が増えてきました。しかし、気温の変化が大きいこの時期は、暑さによる疲れが体に残り、朝晩の涼しさに体調を崩してしまうこともあります。「芸術の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「食欲の秋」と、多くの枕詞がつくこの季節を、皆さまが元気に充実して過ごせるよう、どうか今から体調を整えてお過ごしください。

広報戦略部 坂本

当院の基本理念

私たちの病院の使命-Mission-
質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



日本医療機能評価機構 認定病院 (3rdGVer.2.0)



JQA-QMA14243 ISO9001:2015 認証取得病院



ピンクリボン運動を応援します。



〒222-0011 横浜市港北区菊名4-4-27
【TEL】045-402-7111(代表) 【FAX】045-402-7331
【URL】http://kmh.or.jp/ 【MAIL】kikuna@kmh.or.jp

発行人/菊名記念病院事務長:谷口 大信 表紙の文字:山本 謙

ひかり

vol.141
2024.9
ご自由にお持ちください

Kikuna Memorial Hospital News Letter

Contents



●特集
不整脈治療への
取り組み

- 看護部だより
- 教えて!ファーマシー通信 vol.2
- KMH -NEWS-
- KMH -TOPIC-

不整脈治療への取り組み

地域に貢献できる不整脈センターを目指して

／ ご挨拶 ／

2024年4月より菊名記念病院に入職いたしました小野盛夫と申します。

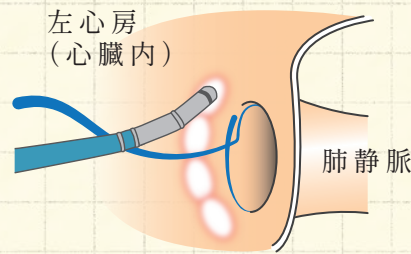
この度、不整脈センターを立ち上げさせていただきました。
元々、昭和大学横浜市北部病院で不整脈診療に携わってききましたので
その経験を活かしていきたいと考えています。
これからどうぞよろしくお願いいたします。



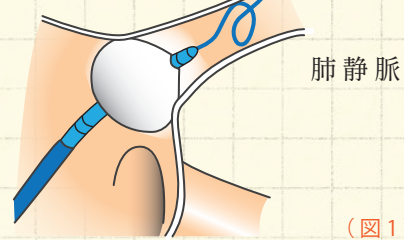
－ 不整脈治療の種類 －

以前より当院で不整脈診療は行なっていましたが常勤医の不整脈専門医が不在だったため、不整脈専門医研修施設ではありませんでしたが、現在は認定されております。アブレーション治療に関しては、カテーテルにより一点一点火傷させることで肺静脈と左房を隔離する「高周波アブレーション(RF)」という従来からある方法に加えて、バルーン状のカテーテルを肺静脈の入口部に当て、亜酸化窒素ガスで-40度、それぞれ約180秒間冷却し凍結させる「クライオバルーンアブレーション」も行なっております。(図1)

高周波アブレーション(灼術)



クライオバルーンアブレーション(冷凍凝固)



「クライオバルーンアブレーション」の心房細動治療時のメリット

1回の冷却で肺静脈の全周を治療できるので手技時間が短い。

重篤な合併症の心穿孔左房食道瘻の発生が極めて少ない。

アブレーションにともなう胸痛などの症状が少ない。

そして大切なことは、これだけのメリットがある上に、治療成績が従来からある「高周波アブレーション(RF)」と同等であることです。しかしながら、弱点として形が円形なので肺静脈の形が合わないと隔離ができないということが挙げられます。当院では多発性心室性期外収縮、心室頻拍、発作性上室性頻拍症などに対してもアブレーション治療を積極的に行なっています。

当院では患者さまの痛みがなく、手術を楽に受けられる全身麻酔下でのアブレーションを行なっております。人工呼吸器により呼吸が安定し、心臓の上下運動が少なく、カテーテルの固定が容易で、治療効果が高まり、合併症予防にもつながります。また、高齢者のアブレーションについて年齢制限はありません。病院にご自分で来ることができ体力があり、アブレーション治療の利益と不利益をしっかりとご自身で理解できる認知能力があれば、何歳になってもアブレーション治療は可能で、安全に手術できます。その安全性の理由は近年のアブレーションテクノロジーで心臓内を3次元で確認できて、カテーテルがどの程度の圧力で心筋に当たって、通電中にどの程度の深さの心筋が焼けているかということが分かるため、安全性と確実性が飛躍的に向上していることに起因します。

術後すぐに不快な動悸症状は治まるため、手術直後からアブレーションによる効果を実感することができます。また、最新の研究によると脳梗塞、心不全発症予防効果も術後約1年で、心房細動に対するアブレーション治療を実

施しなかった人と比較し、より明らかになってきます。年齢やさまざまな理由でアブレーション治療を躊躇されている方は、月曜・木曜・土曜に不整脈専門医が在院しておりますので、当院の不整脈外来に相談されてみてはいかがでしょうか。アブレーション希望がなくても不整脈の薬剤調整なども行なっております。

－ 地域に貢献できる不整脈センターを目指して －

当院の不整脈センターでは内科的治療と外科的治療で力を合わせて患者さまお一人ずつのニーズにあわせて治療方法を検討いたします。また、多くの施設が手術後1~2年で通院が終了してしまっていますが、現在当院では1~2年後フォロー終了後でも希望があれば1年に1度ご連絡させていただき、精査させていただくようにしています。

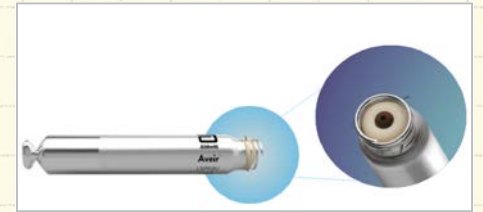
徐脈性不整脈についても患者さまの心機能やニーズに合わせて従来の「ペースメーカ留置」に加えて、房室ブロックなどの徐脈性不整脈に対して行なわれ、直接的に刺激伝導系にペースメーカリードの埋め込みを目指す技術を用いた「刺激伝導系ペーシング(図2)」やカテーテルを用いて心臓内に本体を送り込み、直接右心室に留置することで胸部の皮下ポケットもリードも不要、リードの断線、静脈閉塞、皮下ポケットからの感染などの合併症のリスクがない「リードレスペースメーカ」も行なっております(図3)。さらには、国内初となるデバイス除去専用カテーテルを備えた「リードレスペースメーカアヴェイル™ VR LP」の留置も2024年6月より当院で可能となりました(図4)。めまいやふらつき、失神などの症状があれば当院でも精査させていただきますのでお気軽にご相談いただければ幸いです。



(図2)



(図3)



(図4)

－ 連携クリニックの先生方へ －

不整脈診療に関して迅速で細やかな医療サービスの提供や地域に貢献できる不整脈センターを目指していきます。

連携先のクリニックの先生方におかれましては、お気軽に患者さまのご紹介を頂けると幸いです。



不整脈センター長 小野 盛夫



昭和大学医学部卒
日本内科学会内科認定医
日本心血管インターベンション学会認定医
日本循環器学会循環器専門医
日本不整脈心電学会不整脈専門医
植え込み型除細動器(ICD)/ペーシングによる心不全治療(CRT)研修証
リードレスペースメーカ実施医

皮下植え込み型除細動器(S-ICD)実施医
着用型自動除細動器(WCD)研修終了医
心内リード除去システム修了証
クライオバルーンアブレーション実施医
臨床研修指導医
身体障害者指定医(心臓機能障害の診断)
医学博士

看護部 だより



CASE 1 看護部主任 坂本 みづ希
(老人看護専門看護師)

当院ではたくさんの看護師が働いています。全員が同じ業務をしているわけではなく、その時々に応じ、専門知識を持つ看護師が中心となり、最適なケアを提供しています。今回はその1人をご紹介します！

老人看護専門看護師に聞く! 私が大切にしていること

2024年2月より菊名記念病院の職員となりました、
“老人看護専門看護師”の坂本です。

私の役割は、院内で認知症や嚥下障害など、加齢による様々な問題を抱えている高齢患者さまの療養環境を整えること、そしてそのような方々の入院生活における不必要な身体抑制(ベルトで縛る等)を少なくすることです。

具体的には週に1回・多職種チームで院内ラウンドを行って患者さまの病床へ伺い、適切な療養環境に近づける方法を多職種で検討したり、院内ケアの運営などを行ったりしています。

患者さまに「ああ、いい人生だった」と言える最期を迎えていただくために、ご本人のこれまでの人生や今後のご希望などに耳を傾け、人に寄り添う看護を日々模索中です。

そしてそのためには、ご本人のみではなく、ご家族の方や、周囲の方々からもお話を伺うことが大切であると感じています。

ナゼナニ? 教えて! 老人看護専門看護師とは

『公益社団法人 日本看護協会』が定める審査に合格し、ある特定の専門看護分野において卓越した看護実践能力があることを認められた看護師を“専門看護師”と呼びます。

“老人看護専門看護師”の使命は、お年を召した方が利用される病院や施設において、認知症や嚥下障害等の健康問題を抱える患者さまの生活の質向上のお手伝いをする事です。

専門性の高い看護を提供する事で、皆さまのこころから
の安心と健康を守っています。



それは「患者さまの人生の終末を見据えた様々な方との対話の積み重ねこそが、より良い最期に繋がるのではないかと考えているためです。

患者さまとご家族が「最期までその人らしく過ごす事ができた」と感じられるよう、より良い終末期ケアを提供するため精進し、地域の皆さまから愛される病院作りに貢献していきたいと思ひます。

これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

知って楽しい! パーソナルQ&A

看護師になろうと思ったきっかけ
看護師である母の姿を間近で見ていた事がきっかけです。3人の子育てと仕事を両立している姿を見て、カッコいいと思いました。

座右の銘
「常に謙虚に、初心を忘れず」
慢心してしまうとそこで自己成長は止まってしまうので、初心を忘れないように心がけています。

休日のリフレッシュ方法
猫を2匹飼っているので、休日は猫と過ごしたりホットヨガに行ったりしています。

教えて!

ファーマシー通信 vol.2

監修:薬剤部

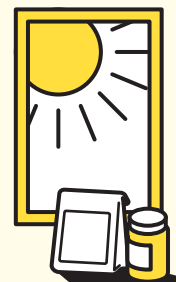
薬の保管について

家に持ち帰ったお薬はどのように保管していますか?
食品のように冷蔵庫に入れれば長持ちするわけではなく、一般の錠剤やカプセル剤は冷蔵庫に入ると取り出したときに室温との急激な温度差で湿気を帯びるおそれがあるため、室温で保管することが基本です。

今回は薬の保管方法について確認していきたいと思ひます。

湿気・日光・高温を避ける

薬は湿気や光、熱による影響を受けやすいため、湿度の高くない・直射日光が当たらない・高温にならない場所で保管しましょう。冷蔵庫で保管するように指示された薬は、凍らせないように注意しましょう。



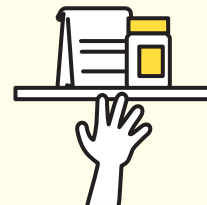
古くなった薬は捨てる

使用期限が過ぎた古い市販薬については、未開封でも捨てましょう。医療用医薬品(処方薬)で飲み残しがある場合は、医師や薬剤師に相談しましょう。



子どもの手の届かないところ

誤飲を防ぐために、薬は子どもの手の届かないところに置きましょう。飲んだ後の戻し忘れにも気を付けましょう。



薬以外のものと一緒にはしない

誤って使用しないよう、食品、農薬、殺虫剤などと保管したり、他の容器に入れ替えて保管しないようにしましょう。



誤飲してしまったときの対応

万が一、薬を誤飲した場合には、「身体の状態」や「薬の名称」、「飲んだ量」を確認した上で、すぐに専門の相談機関に連絡し、必要に応じて医療機関を受診してください。



今回は薬の保管方法についてご紹介しました。
適切に管理して、有効かつ安全に薬を使用することが大切です。

菊名記念病院のHOTな
ニュースをご紹介します。



NEWS 1 7/4 YMG 永年勤続者及び事務認定試験 上級合格者の表彰式及び懇親会

毎年恒例の社内表彰式を行ないました。永年勤続者とは、勤続10・20・30年の職員を指します。また事務認定試験上級合格者とは、グループ内で実施している事務職員向けの社内試験において、最高レベルである上級合格者のことです。会場となったホテルには多くの職員が集まり、コロナ禍以来縮小傾向にあった久々の交流を楽しみ、明日への活力とすることができました。今後も自己研鑽を忘れず、一同邁進してまいります。



NEWS 3 7/8 第161回 院内症例検討会

第161回の院内症例検討会を開催しました。今回は『緩和ケアについて』というテーマで、医療相談室の平出主任が講義しました。“緩和ケア”とは、命にかかわる病と向き合っている患者さまとご家族にとってのQOL(=クオリティ・オブ・ライフ 生活の質のこと)をあげるため、苦痛を和らげるケアのことです。担当スタッフは、患者さまが抱えるお痛み、身体・心理社会、スピリチュアルの面での問題を早期発見し、少しでも楽になれるようお手伝いします。今回はケア概要を皆で学びました。病に苦しむ方の心身に寄り添えるよう、一層努力してまいります。



NEWS 2 7/7 保育室 七夕

織姫と彦星が1年に1度出会うことのできる七夕…。プスプ保育室でも七夕会を行ないました!『キラキラ星』や『たなばたさま』の歌をうたい、衣装に着替えてハイチーズ☆みんなの願い事も叶いますように。



NEWS 4 8/27 第160回 糖尿病教室

今年度に入ってから2回目の糖尿病教室を行ないました。時折雨のパラつく不安定なお天気の中、約15名もの参加者さまがお越しください、わきあいあいとした雰囲気の中で講座を開くことができました。今回は、糖尿病治療薬・内服薬の解説/食事療法/自分の生活の記録をとるセルフモニタリングの方法/フットケアの方法紹介など、すぐに実践できる身近なラインナップでお届けしました。皆さま大変勉強熱心で、メモを取られたり、疑問に思う点には即座に質問をされたりしていました。病気との上手な付き合い方には様々な手段がありますが、きちんと自己管理をすることで、よりQOL(生活の質)をあげることができず。ぜひ日常生活の中で実践して頂ければと思います。



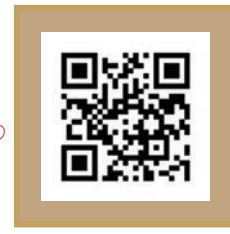
NEWS 5 10/22 セミナーのお知らせ

好評の市民向け講座、『糖尿病教室』。3回目の開催は、10月を予定しております。糖尿病専門医・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師が、糖尿病についての様々な知識を紹介し、眼におこる合併症の予防策・上手な間食の仕方・インスリン注射の取り扱いや血糖値的など、多彩なテーマで開催します。また当セミナーはどなたでも参加しやすいように、参加費無料・事前申し込み不要の企画となっています。ぜひお気軽にご参加ください。皆さまと会場でお会いできる日を楽しみにしてお待ちしております。



セミナー詳細

携帯やスマホでアクセスが可能です。PCでご覧の方はTOPページの『イベント一覧』からお入りください



BREAK 1 10/22 今月の表紙紹介



9月号の表紙は…『センニチコウ』
和名で「千日紅」と書くこの花。1000日もの間、その美しい色を失わずに咲き続けることからその名がつけられました。花言葉は変わらぬ愛情。詩情ある秋にふさわしいシックなお花です。



BREAK 2 10/22 診療担当表

当院の外来は、完全予約制です。曜日ごとの診療スケジュール・ご予約窓口の番号は、隣に記載されているQRコードからご参照いただけます。

携帯やスマートフォンからアクセスが可能です。



KENSAN - 研鑽 -



当院では、様々な人材育成研修に取り組んでいます。院全体で次世代スタッフを育てるべく、工夫して参加者も真摯に研鑽を積んでいます。当コーナーではその学びの様子を紹介します。

KENSAN 1 7/20,27 看護部主催 第3回新人研修 看護必要度/口腔・鼻腔内吸引/胃管挿入/輸液ポンプ、シリンジポンプ

新人看護師32名・救急救命士2名、計35名に対し、看護必要度/口腔・鼻腔内吸引/胃管挿入/輸液ポンプ、シリンジポンプの研修を行ないました。まずはじめに、臨床工学技士による輸液ポンプとシリンジポンプの講義と使用の体験を行ないました。今までは病室でポンプが鳴っていても対応できないことありましたが、これからは迅速に对应していきたいです。また看護必要度に関しては、説明を聞き、実際にスコアを付けました。胃管挿入に関しては、モデルを使用し、挿入しました。吸引に関しては、人工的に作成したろみ水を吸引チューブを用いて吸引しました。どの行為も普段行なうことが多い技術ですので、今後も安全に実践していきたいです。



KENSAN 2 7/31 人材開発室主催研修 教育担当者フォローアップ研修

4月に各部署の教育委担当者に対して『教育担当者研修』を行ないましたが、今回はそのフォローアップを行ないました。4月の講義では、教育担当者としての役割を話し、教育計画を立案してもらいました。今回は、その立案された教育計画の発表会としました。各部署によって新人の教育背景や性格が違いますので、それを加味し新人が専門職としてどのように育てて欲しいかという「ねがい」を込めて、どの参加者も真剣に計画を作成していました。計画通り素晴らしい新人に育つことを楽しみにしています。



今後の研修予定(変更の可能性あり)			
月	日時	テーマ	対象者
9月	調整中	ラインケア研修	係長以上
	18日(水)	体位変換・起居・移乗動作の介助方法研修(仮)	全職員
10月	19日/26日(土/土)	(新入職員合同研修)臨床倫理	新入職員
11月	前半で調整中	(新入職員合同研修)メンタルヘルス研修	新入職員
	20日(水)	体位変換・起居・移乗動作の介助方法研修(仮)	全職員